



平成28年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月8日

上場取引所 東

上場会社名 フロイント産業株式会社
コード番号 6312 URL <http://www.freund.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 伏島 巖

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長

(氏名) 高波 裕二

TEL 03-5292-0240

四半期報告書提出予定日 平成27年10月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第2四半期の連結業績(平成27年3月1日～平成27年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第2四半期	7,697	4.4	198	96.8	252	78.8	123	242.4
27年2月期第2四半期	7,371	△17.0	101	△88.0	141	△83.8	36	△92.3

(注) 包括利益 28年2月期第2四半期 120百万円 (—%) 27年2月期第2四半期 △68百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第2四半期	14.34	—
27年2月期第2四半期	4.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年2月期第2四半期	17,362	10,850	62.5	1,258.42
27年2月期	17,277	11,180	63.6	1,274.37

(参考) 自己資本 28年2月期第2四半期 10,850百万円 27年2月期 10,987百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	0.00	—	30.00	30.00
28年2月期	—	0.00	—	—	—
28年2月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成27年2月期の期末配当金内訳 普通配当 25円00銭 記念配当 5円00銭

3. 平成28年2月期の連結業績予想(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	6.2	1,350	17.4	1,370	9.6	800	14.9	92.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年2月期2Q	9,200,000 株	27年2月期	9,200,000 株
② 期末自己株式数	577,722 株	27年2月期	577,722 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	8,622,278 株	27年2月期2Q	8,622,289 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく監査対象外であり、この決算短信開示時点において、財務諸表に対する監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書.....	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
5. 補足情報	12
受注及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安定着を主因とする企業収益の拡大を背景に、景気の緩やかな回復基調が続いているものの、中国経済を始めとする海外景気の下振れなど、わが国の景気を下押しするリスクが懸念され、先行き不透明な状況で推移致しました。

当社グループの主要ユーザーであります医薬業界は、薬価改定やジェネリック医薬品使用促進などの医療費抑制策の強化や、研究開発費の高騰と開発リスクの増大などにより、先進国を中心に成長が鈍化しており、新興国への市場移行やジェネリック医薬品の市場拡大が進んでおります。

こうした情勢のもと、当社グループは、独創的な新製品の開発や、顧客ニーズを捉えた営業活動を展開するとともに、積極的に新分野への展開を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高76億97百万円(前年同期比4.4%増)、営業利益1億98百万円(同96.8%増)、経常利益2億52百万円(同78.8%増)、四半期純利益1億23百万円(同242.4%増)となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

・機械部門

造粒・コーティング装置を主力とする機械部門においては、ジェネリック医薬品業界の旺盛な設備投資意欲により受注は好調に推移し、売上高、営業利益共に増加となりました。

この結果、売上高は49億92百万円(同23.5%増)、営業利益は1億52百万円(同21.6%増)となりました。

・化成品部門

化成品部門においては、医薬品添加剤、食品品質保持剤は堅調に推移しましたが、当社技術を活用した栄養補助食品は、主要顧客の生産調整の影響を受け、売上高は減少となりました。一方で、付加価値の高い自社製品の拡販と原価低減を推し進めた結果、営業利益は増加となりました。

この結果、売上高は、27億4百万円(同18.7%減)、営業利益は2億19百万円(同13.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産合計は、前連結会計年度末に比べ85百万円増加し、173億62百万円となりました。増減の主な要因は、受取手形及び売掛金が8億82百万円、現金及び預金が2億29百万円減少したものの、仕掛品が10億34百万円、商品及び製品が1億20百万円増加したことによるものであります。

また、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ4億14百万円増加し、65億12百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億29百万円減少し、108億50百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は前連結会計年度末に比べ99百万円減少し44億48百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、増加した資金は4億72百万円(前年同期は6億45百万円の減少)となりました。これはたな卸資産の増加10億45百万円等の減少要因があったものの、売上債権の減少7億43百万円、前受金の増加7億16百万円といった増加要因があった為であります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、減少した資金は2億78百万円(前年同期は1億8百万円の減少)となりました。これは定期預金の払戻による収入1億7百万円、保険積立金の解約による収入42百万円等の増加要因があったものの、少数株主からの子会社株式取得による支出2億64百万円、有形固定資産の取得による支出1億60百万円等の減少要因があった為であります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、減少した資金は2億99百万円(前年同期は2億53百万円の減少)となりました。これは主に配当金の支払2億57百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年2月期の業績予想につきましては、本資料の公表時点において、平成27年4月8日の決算短信で発表しました通期業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(特定子会社以外の子会社の異動)

第1四半期連結会計期間よりFREUND INTERNATIONAL, LTD. は、FREUND-VECTOR CORPORATIONを存続会社とする吸収合併を行ったことにより、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間を基に算定した単一の割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が4,112千円増加し、利益剰余金が2,782千円減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,870,566	4,640,600
受取手形及び売掛金	5,266,889	4,384,519
電子記録債権	5,578	149,477
商品及び製品	296,478	417,138
仕掛品	931,971	1,966,285
原材料及び貯蔵品	543,437	496,675
前払費用	120,830	108,741
繰延税金資産	256,424	304,530
その他	527,353	480,310
貸倒引当金	△37,370	△37,959
流動資産合計	12,782,160	12,910,319
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,084,608	1,275,715
土地	1,330,712	1,331,063
その他(純額)	988,415	693,844
有形固定資産合計	3,403,736	3,300,624
無形固定資産		
のれん	-	88,362
その他	146,911	127,738
無形固定資産合計	146,911	216,100
投資その他の資産		
繰延税金資産	137,768	135,167
その他	812,272	805,768
貸倒引当金	△5,400	△5,400
投資その他の資産合計	944,640	935,536
固定資産合計	4,495,288	4,452,261
資産合計	17,277,448	17,362,580
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,833,333	2,251,550
電子記録債務	953,608	670,926
未払法人税等	332,544	212,659
前受金	1,242,586	1,978,768
賞与引当金	233,683	160,062
役員賞与引当金	59,000	52,500
その他	772,480	554,872
流動負債合計	5,427,236	5,881,339
固定負債		
退職給付に係る負債	187,425	179,369
負ののれん	18,862	14,964
資産除去債務	15,555	15,710
その他	448,129	420,790
固定負債合計	669,973	630,835
負債合計	6,097,209	6,512,174

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,035,600	1,035,600
資本剰余金	1,280,522	1,280,522
利益剰余金	8,816,001	8,678,190
自己株式	△201,313	△201,313
株主資本合計	10,930,810	10,792,998
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,183	54,026
為替換算調整勘定	34,187	14,480
退職給付に係る調整累計額	△11,208	△11,101
その他の包括利益累計額合計	57,162	57,406
少数株主持分	192,266	-
純資産合計	11,180,239	10,850,405
負債純資産合計	17,277,448	17,362,580

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
売上高	7,371,922	7,697,419
売上原価	5,201,333	5,266,419
売上総利益	2,170,589	2,431,000
販売費及び一般管理費	2,069,510	2,232,108
営業利益	101,078	198,892
営業外収益		
受取利息	573	742
受取技術料	5,957	9,916
保険解約返戻金	13,570	17,238
為替差益	4,709	5,482
負ののれん償却額	3,897	3,897
その他	16,234	18,116
営業外収益合計	44,942	55,394
営業外費用		
支払利息	2,419	1,934
貸倒引当金繰入額	1,425	-
その他	1,095	122
営業外費用合計	4,939	2,056
経常利益	141,081	252,229
特別利益		
固定資産売却益	2,360	859
特別利益合計	2,360	859
特別損失		
固定資産売却損	375	-
固定資産除却損	2,247	3,236
特別損失合計	2,622	3,236
税金等調整前四半期純利益	140,819	249,853
法人税等	104,720	132,951
少数株主損益調整前四半期純利益	36,098	116,901
少数株主損失(△)	△5	△6,738
四半期純利益	36,104	123,639

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	36,098	116,901
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,781	19,843
為替換算調整勘定	△107,636	△16,797
退職給付に係る調整額	—	107
その他の包括利益合計	△104,854	3,153
四半期包括利益	△68,755	120,055
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△62,919	123,883
少数株主に係る四半期包括利益	△5,836	△3,828

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	140,819	249,853
減価償却費	153,743	163,759
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△33,495	△73,932
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△40,000	△6,500
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6,221	—
受取利息及び受取配当金	△4,220	△4,532
支払利息	2,419	1,934
為替差損益 (△は益)	△4,872	△6,167
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1,984	△859
保険解約損益 (△は益)	△13,570	△17,238
売上債権の増減額 (△は増加)	△112,170	743,475
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△657,749	△1,045,469
その他の資産の増減額 (△は増加)	△216,671	65,967
仕入債務の増減額 (△は減少)	△56,950	165,756
前受金の増減額 (△は減少)	344,079	716,863
その他の負債の増減額 (△は減少)	△424	△179,994
その他	△1,498	△506
小計	△508,769	772,408
利息及び配当金の受取額	4,220	4,532
利息の支払額	△2,419	△1,934
法人税等の還付額	24,999	10,245
法人税等の支払額	△164,016	△313,147
営業活動によるキャッシュ・フロー	△645,985	472,104
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△212,336	—
定期預金の払戻による収入	196,588	107,280
有形固定資産の取得による支出	△111,255	△160,877
有形固定資産の売却による収入	666	—
無形固定資産の取得による支出	△14,441	△955
投資有価証券の取得による支出	△1,041	△1,107
少数株主からの子会社株式取得による支出	—	△264,189
保険積立金の積立による支出	△4,171	△1,242
保険積立金の解約による収入	43,118	42,940
差入保証金の差入による支出	△3,456	—
差入保証金の回収による収入	19,853	100
預り保証金の返還による支出	△285	—
資産除去債務の履行による支出	△22,000	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△108,761	△278,051

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△32,762	△31,279
配当金の支払額	△215,217	△257,883
少数株主への配当金の支払額	△5,801	△10,615
自己株式の取得による支出	△44	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△253,826	△299,778
現金及び現金同等物に係る換算差額	△18,970	6,024
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,027,544	△99,700
現金及び現金同等物の期首残高	4,107,398	4,548,178
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,079,854	4,448,478

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	機械部門	化成品部門	計	調整額 (注1)	四半期連結損 益計算書計上 額(注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	4,043,786	3,328,135	7,371,922	—	7,371,922
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,043,786	3,328,135	7,371,922	—	7,371,922
セグメント利益	125,290	193,240	318,531	△217,452	101,078

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△217,452千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

売上高

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

日本(千円)	北米(千円)	欧州(千円)	その他(千円)	計(千円)
5,871,277	696,989	109,814	693,840	7,371,922

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2. 本邦以外の地域区分は、地理的近接及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

- (1) 北米 ……米国、カナダ
- (2) 欧州 ……フランス、英国等
- (3) その他 ……中南米、アジア等

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	機械部門	化成品部門	計	調整額 (注1)	四半期連結損益計算書計上額(注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	4,992,672	2,704,747	7,697,419	-	7,697,419
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	4,992,672	2,704,747	7,697,419	-	7,697,419
セグメント利益	152,314	219,599	371,913	△173,021	198,892

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△173,021千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

機械部門において、当第2四半期連結会計期間にFREUND-VECTOR CORPORATIONの株式を少数株主より取得し、完全子会社化したことにより、のれんが88,362千円発生しております。

3. 地域に関する情報

売上高

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

日本(千円)	北米(千円)	中南米(千円)	欧州(千円)	その他(千円)	計(千円)
6,044,122	559,743	257,341	331,564	504,647	7,697,419

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2. 本邦以外の地域区分は、地理的近接及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

なお、前連結会計年度末より、管理区分の見直しに伴い、従来の「その他」を「中南米」および「その他」に分割しております。

- (1) 北米 ……米国、カナダ
- (2) 中南米 ……ブラジル等
- (3) 欧州 ……フランス、英国等
- (4) その他 ……アジア等

5. 補足情報

●受注及び販売の状況

(1) 受注高

(単位：千円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	6,198,079	112.3	6,733,370	108.6
化成品部門	1,138,154	90.2	1,140,288	100.2
合計	7,336,233	108.2	7,873,659	107.3

- (注) 1. 化成品部門のうち医薬品添加剤と食品品質保持剤は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。
 2. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。
 3. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 受注残高

(単位：千円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	7,235,447	135.8	8,676,372	119.9
化成品部門	377,315	69.9	497,170	131.8
合計	7,612,762	129.7	9,173,542	120.5

- (注) 1. 化成品部門のうち医薬品添加剤と食品品質保持剤は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。
 2. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。
 3. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
機械部門	4,043,786	54.9	4,992,672	64.9
化成品部門	3,328,135	45.1	2,704,747	35.1
合計	7,371,922	100.0	7,697,419	100.0

- (注) 1. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。
 2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。